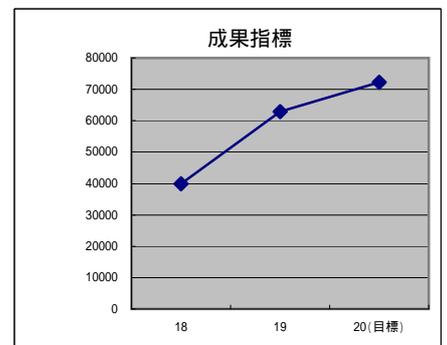
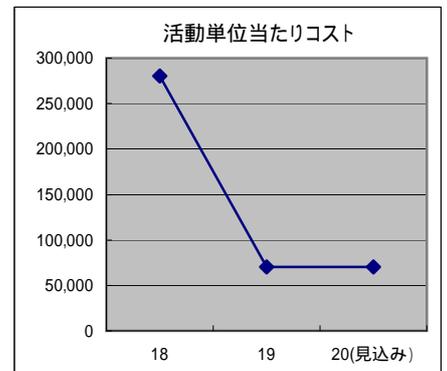


事務事業名		外郭団体等見直し検討事務		予算科目	会計	1	一般会計	
					款	2	総務費	
					項	1	総務管理費	
					目	5	企画費	
					事業	65	行政改革推進	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	5	信頼に基づく市民とともに作るまち	作成部署	総務部行財政改革推進室			
	施策(節)	3	行財政運営	連絡先	072 958 1111 内線 3590			
	施策の方向	(5)	外郭団体などの整理合理化	関連する計画等				
羽曳野市行財政改革大綱								
事業の目的								
対象(誰を・何を)								
外郭団体6団体								
意図(どういう状態にしたいのか)								
自立的・効率的な経営体制の確立を図る。								
事業の内容								
外郭団体6団体(財団法人羽曳野市施設管理公社、株式会社みのりの里、有限会社はびきのエル・エス、社会福祉法人羽曳野市社会福祉協議会、社団法人羽曳野市シルバー人材センター、羽曳野市土地開発公社)の役割と市の関与のあり方の再検討及び財政的支援の見直し等を行う。 (平成19年度)・「羽曳野市外郭団体等改革方針」の策定(平成19年4月) ・「経営基盤強化取組計画書」の各団体への作成依頼及び団体所管課との協議・調整								
根拠法令等								
事業開始時期								
<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 17 年 月開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない 終了年度 平成 年度								
事業開始時からの状況変化								
外郭団体を取り巻く環境は、指定管理者制度の創設や公益法人改革など新たな経営課題が生じてきている。								
市民や議会の要望								
実施手法								
<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()								
委託先								
<input type="checkbox"/> 外郭団体委託 名称 委託内容								
<input type="checkbox"/> 民間委託								

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		0	0	0
人件費【2】 (千円)		1,680	420	420
職員数	正規職員	0.20 人	0.05 人	0.05 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		1,680	420	420
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	1,680	420	420
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
計画書作成依頼団体数	団体	6	6	6
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)		280,000 円	70,000 円	70,000 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		14 円	3 円	4 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名	指標設定の考え方	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	効果額(千円)	外郭団体自らが経営基盤強化に向けて取り組んだ効果額	23,807	56,383	72,359
	(式)		39,808	62,929	111.6%
(式)				達成率(%)	

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		有

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業を休止・廃止した場合、全市的、統一的な視点からの外郭団体の見直しや、複数の部課にまたがる課題などの調整が困難になることが予想される。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止・廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特定の団体や個人が受益者となるものではないため、受益者負担はなじまない。事業費は担当職員の人件費で構成されており、コストは低く抑えられている。
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「羽曳野市行財政改革大綱」及び「財政健全化計画」に定められた事務事業である。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	改革方針をホームページで公表しているが、方針策定の際、パブリックコメントを実施していない。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	経営基盤強化取組効果額は目標値を上回っている。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当 部局 評価	総合評価									
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了									
	評価の理由									
	「羽曳野市外郭団体等改革方針」の策定をすることができた。今後、この方針に沿って外郭団体のあり方・方向性を検討していく必要がある。									
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)									
策定した改革方針に基づき、団体の統廃合の検討、財政関与の見直し、団体への経営基盤強化取組計画書の改訂依頼など、外郭団体が自ら積極的に経営健全化を図るよう指導・調整を行う。										